



2019年12月期 第2四半期 決算説明会資料

荏原 (6361)

2019年8月9日

Looking ahead,
going beyond expectations

Ahead  *Beyond*

株式会社 荏原製作所

目次



1. 決算サマリ		5. トピックス	
① 全社	P3	① CT事業のインド拠点拡充	P12
② セグメント別	P4	② 環境プラント事業の「50年モデル構想」	P13
③ 地域別売上高	P5		
2. セグメント別業績		6. 補足資料 数値サマリ	
① 風水力	P6	① 受注高	P16
② 環境プラント	P7	② 売上高	P17
③ 精密・電子	P8	③ 営業利益	P18
3. 業績見通し		④ 受注残高	P19
① 全社	P9	⑤ 地域別売上高	P20
② セグメント別	P10	⑥ 貸借対照表	P21
4. 株主還元の見通し	P11	⑦ キャッシュ・フロー	P22
		⑧ 資本的支出、減価償却費、 研究開発費	P23

- ✓ 本資料で<参考値>として示す数値は、2018年12月期の業績を前年度同一期間と比較するために、2017年12月期（変則9か月決算）の実績を2017年1月から12月に組み替えた数値（非監査）としている
- ✓ 略語の説明
 - FY：会計年度（例 「FY19」は19年12月期会計年度）
 - 「1Q」は第1四半期の数値、「1-2Q」、「1-3Q」、「1-4Q」はそれぞれ第1四半期から各四半期末までの累計値であることを示している

1. 決算サマリ 全社



FY19 1-2Q業績

(単位：億円)	FY18 1-2Q	FY19 1-2Q	増減
受注高	3,008	2,456	- 551
売上高	2,512	2,480	- 32
営業利益	147	129	- 17
売上高営業利益率	5.9%	5.2%	- 0.6pts
経常利益	141	133	- 8
親会社株主に帰属する 四半期純利益	74	80	+ 5

為替レート

USD1=JPY109.7 USD1=JPY107.8

決算のポイント

■ 市場環境

- ✓ 石油・ガス市場（O&G）のダウンストリームは設備投資が一定水準を維持
- ✓ 半導体市場はメモリメーカーの設備投資が減速
- ✓ 米中貿易摩擦や地政学リスクの高まりにより不透明感が強まる

■ 業績

- ✓ 風水力事業は増益
- ✓ 環境プラント事業は増収増益
- ✓ 精密・電子事業は大幅な受注減少、減収減益

1. 決算サマリ セグメント別



(単位：億円)	FY18 1-2Q	FY19 1-2Q	増減
全社			
受注高	3,008	2,456	- 551
売上高	2,512	2,480	- 32
営業利益	147	129	- 17
売上高営業利益率	5.9%	5.2%	- 0.6pts
風水力			
受注高	1,615	1,617	+ 2
売上高	1,543	1,542	- 1
営業利益	22	53	+ 30
売上高営業利益率	1.5%	3.4%	+ 2.0pts
環境プラント			
受注高	658	305	- 352
売上高	293	321	+ 28
営業利益	22	30	+ 8
売上高営業利益率	7.6%	9.6%	+ 2.1pts
精密・電子			
受注高	726	525	- 200
売上高	667	608	- 58
営業利益	100	44	- 56
売上高営業利益率	15.1%	7.3%	- 7.8pts
その他、調整			
受注高	8	7	- 0
売上高	8	7	- 0
営業利益	1	1	- 0
売上高営業利益率	17.6%	13.5%	- 4.1pts

1. 決算サマリ

地域別売上高（売上先所在地別）



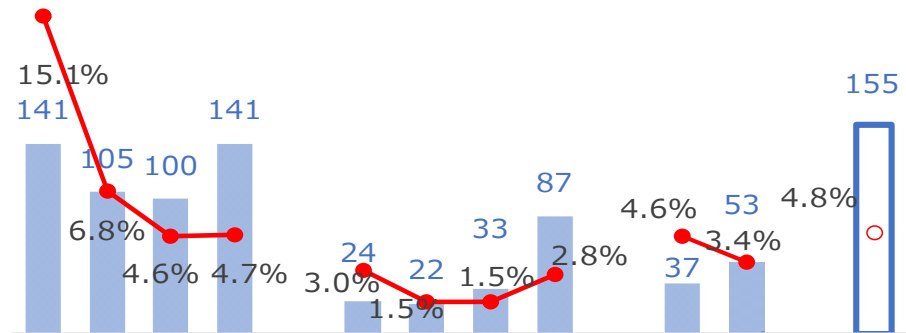
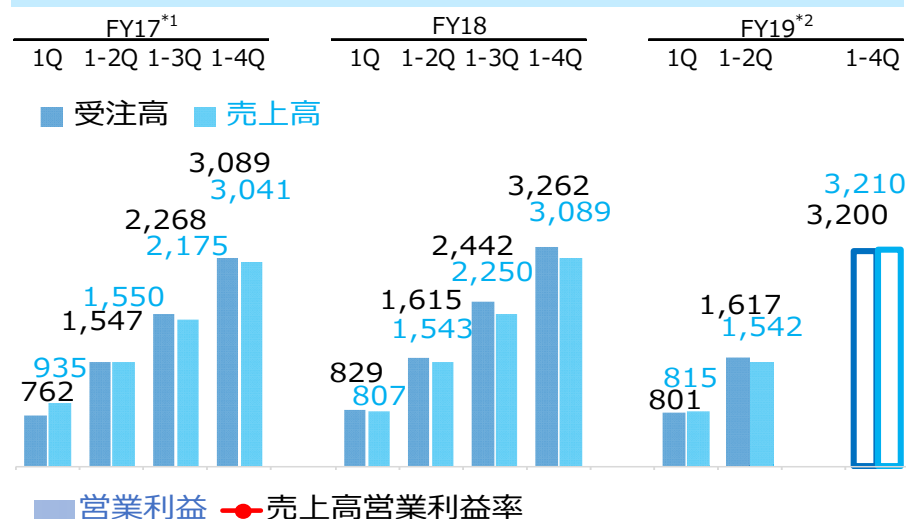
(単位：億円)	1-2Q				
	FY18		FY19		増減
	実績	構成比	実績	構成比	
全社	2,512	100.0%	2,480	100.0%	- 32
日本	1,186	47.2%	1,168	47.1%	- 18
海外	1,325	52.8%	1,311	52.9%	- 13
中国	325	12.9%	382	15.4%	+57
アジア（中国除く）	455	18.2%	379	15.3%	- 76
北米	200	8.0%	244	9.9%	+43
欧州	174	7.0%	135	5.5%	- 39
中東	85	3.4%	110	4.5%	+25
その他	83	3.3%	59	2.3%	- 24

- ✓ 中国・北米・中東は石油化学向け需要が堅調に拡大
- ✓ アジア（中国以外）は半導体市場で減少

2.セグメント別業績 風水力



業績推移 (単位：億円)



*1.<参考値>、*2.「1-4Q」は計画値

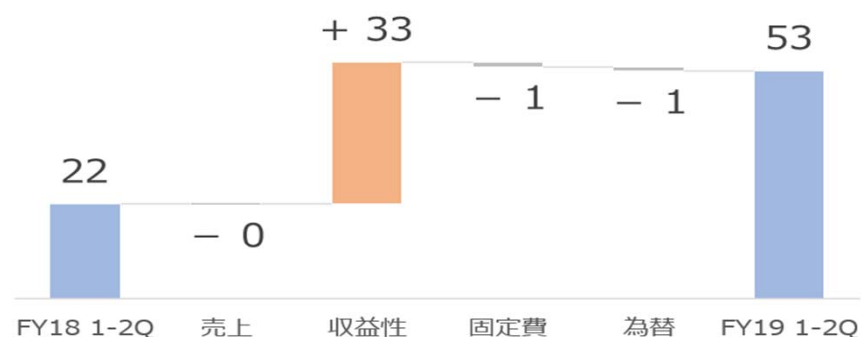
FY19 1-2Q 売上高S&S比率

	FY18				FY19	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q
風水力	34.5%	33.6%	33.1%	34.7%	36.0%	36.2%
ポンプ	31.2%	27.1%	24.5%	23.7%	29.4%	25.1%
CT	39.7%	45.3%	50.2%	55.6%	54.8%	62.6%

ポイント

- 【ポンプ】
 - ✓ 受注高はO&G向けのカスタムポンプが増加
- 【コンプレッサ・タービン (CT)】
 - ✓ 受注高は新規案件の延期などにより減少
 - ✓ 売上高は工事進行の遅れにより減少
 - ✓ 営業利益はサービス&サポート (S&S) 比率の上昇により増加 (+)
- 【冷熱】
 - ✓ 製品の売上増加により増益 (+)

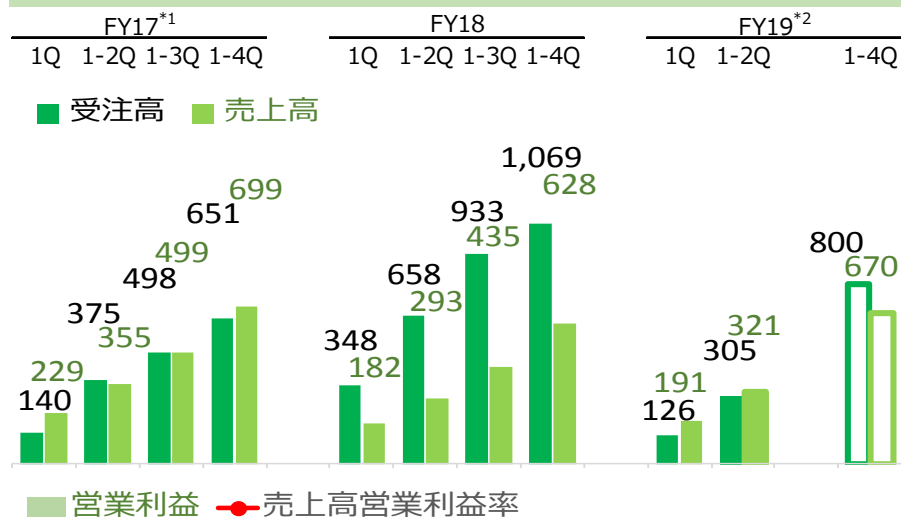
営業利益増減要因分析 (単位：億円)



2.セグメント別業績 環境プラント



業績推移 (単位：億円)



*1.<参考値>、*2.「1-4Q」は計画値

FY19 1-2Q 主要受注案件

FY18 1-2Q	FY19 1-2Q
<ul style="list-style-type: none"> ・バイオマス発電施設EPC*3：1件 ・ごみ焼却施設DBO*4：1件 ・長期包括運転・管理契約：1件 ・DBO案件のオペレーション&メンテナンス：1件 ・延命化案件：2件 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理施設EPC：1件 ・バイオマス発電施設EPC：1件 ・ごみ処理施設延命化：1件

*3.プラントの設計・調達・建設、*4.EPC及びプラントの運転・管理

ポイント

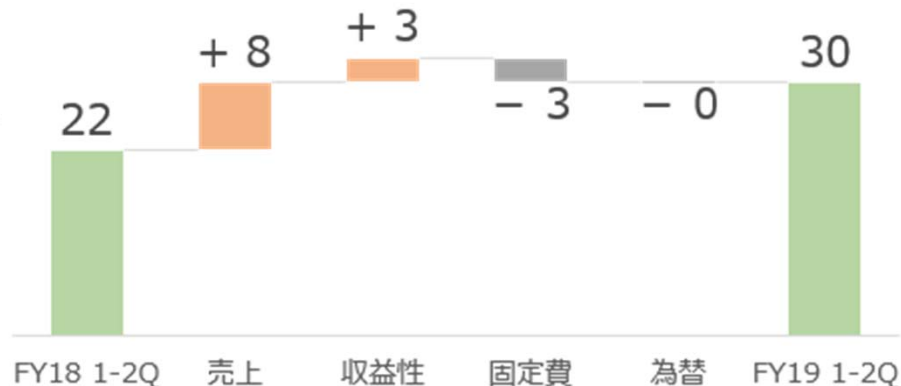
【受注高】

- ✓ ターゲット案件を順調に受注し、例年並みの水準で着地（前期は大型案件を複数受注し高水準）

【売上高・営業利益】

- ✓ オペレーション&メンテナンス(O&M)案件の売上増加により増益（+）

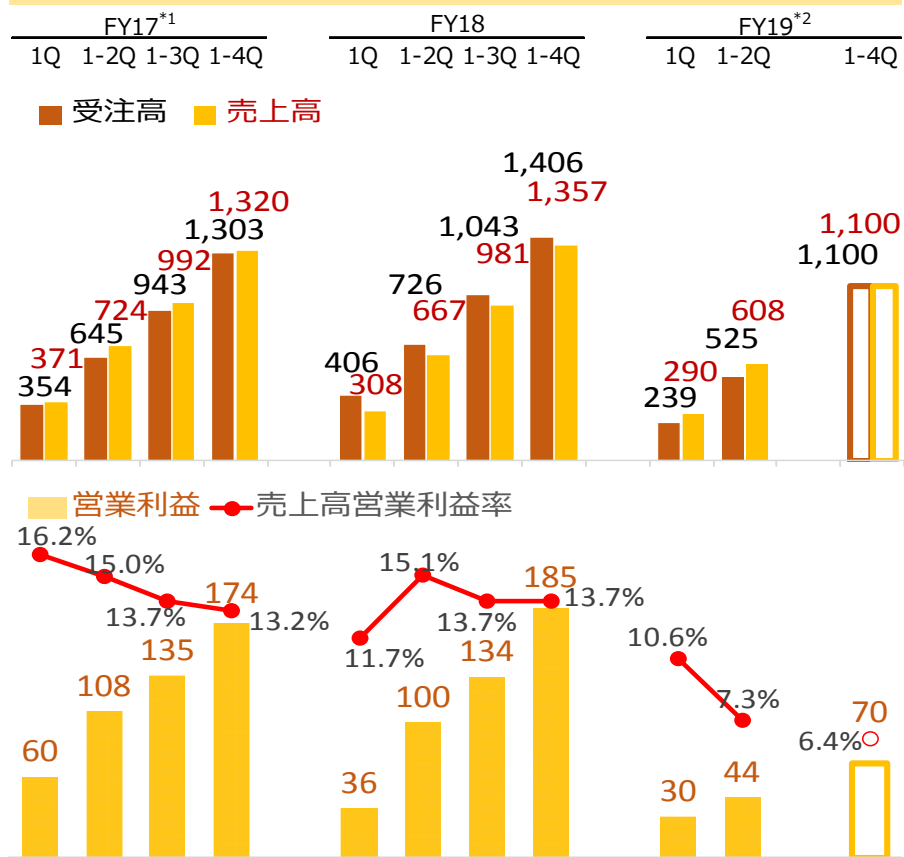
営業利益増減要因分析 (単位：億円)



2.セグメント別業績 精密・電子



業績推移 (単位：億円)



*1.<参考値>、*2.「1-4Q」は計画値

FY19 1-2Q 売上先所在地別売上高と前年同期比較

(単位：億円)	日本	アジア (日本以外)	北米	欧州	中東	その他	合計
売上高	144	324	89	35	15	0	608
増減*3 (対FY18 1-2Q)	↓	↓	→	↑	↑	→	↓

*3. ↑は+5%以上、↓は-5%以上の変化を、→は変化が±5%未満であることを表す。

ポイント

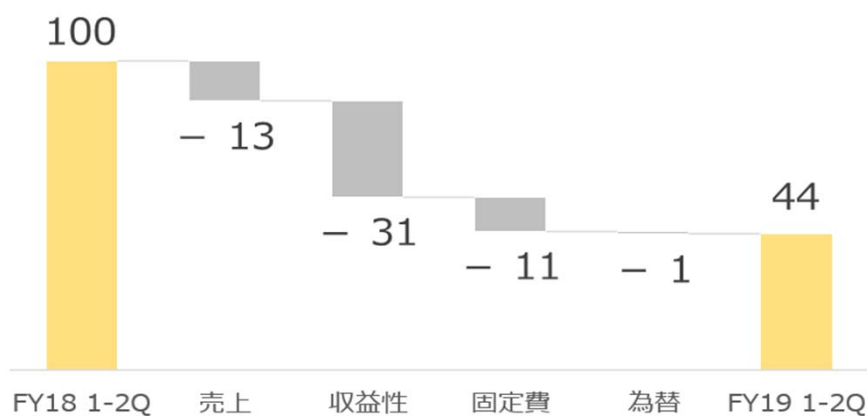
【受注高・売上高】

- ✓ 半導体市場の設備投資はメモリ向けを中心に低水準
- ✓ CMP事業・コンポーネント事業共に減少

【営業利益】

- ✓ CMP事業で製品ミックスにより悪化 (-)
- ✓ 開発案件が増加 (-)
- ✓ 人件費が増加 (-)

営業利益増減要因分析 (単位：億円)



3. 業績見通し 全社



(単位：億円)	1-2Q					1-4Q				
	FY18 実績	FY19		増減		FY18 実績	FY19		増減	
		計画	実績				計画			
発表日(年/月/日)	a	b	c	c-a	c-b	d	e	f	f-d	f-e
		19/05/14					19/05/14	19/08/09		
受注高	3,008	2,800	2,456	- 551	- 343	5,755	5,250	5,120	- 635	- 130
売上高	2,512	2,530	2,480	- 32	- 49	5,091	5,250	5,000	- 91	- 250
営業利益	147	135	129	- 17	- 5	324	340	280	- 44	- 60
売上高営業利益率	5.9%	5.3%	5.2%	- 0.6pts	- 0.1pts	6.4%	6.5%	5.6%	- 0.8pts	- 0.9pts
経常利益	141	130	133	- 8	+ 3	312	330	270	- 42	- 60
親会社株主に帰属する 当期純利益	74	80	80	+ 5	+ 0	182	200	160	- 22	- 40
ROIC	-	-	-	-	-	4.9%	5.6%	4.5%	- 0.4pts	- 1.1pts
ROE	-	-	-	-	-	6.6%	7.2%	5.8%	- 0.8pts	- 1.4pts

- ✓ 第2四半期までの実績、今後の事業環境や為替動向を勘案し通期計画を下方修正
- ✓ 想定為替レートは1USD110円から105円、1EUR130円から120円へ修正

3. 業績見通し セグメント別



(単位：億円)	FY18 1-4Q	FY19 1-4Q		増減
	実績	計画 a	計画 b	
発表日(年/月/日)		19/05/14	19/08/09	b-a
全社				
受注高	5,755	5,250	5,120	- 130
売上高	5,091	5,250	5,000	- 250
営業利益	324	340	280	- 60
売上高営業利益率	6.4%	6.5%	5.6%	- 0.9pts
風水力				
受注高	3,262	3,300	3,200	- 100
売上高	3,089	3,310	3,210	- 100
営業利益	87	160	155	- 5
売上高営業利益率	2.8%	4.8%	4.8%	- 0.0pts
環境プラント				
受注高	1,069	680	800	+ 120
売上高	628	670	670	-
営業利益	49	55	55	-
売上高営業利益率	7.8%	8.2%	8.2%	-
精密・電子				
受注高	1,406	1,250	1,100	- 150
売上高	1,357	1,250	1,100	- 150
営業利益	185	125	70	- 55
売上高営業利益率	13.7%	10.0%	6.4%	- 3.6pts
その他、調整				
受注高	16	20	20	-
売上高	16	20	20	-
営業利益	2	0	0	-
売上高営業利益率	15.8%	0.0%	0.0%	-

- ✓ 風水力：CT事業で顧客の投資遅れや為替変動に伴う業績下方修正
- ✓ 環境プラント：EPC案件で優先交渉権を得たことによる受注高の上方修正
- ✓ 精密・電子：半導体市場の低迷に伴う業績下方修正

4. 株主還元の見通し



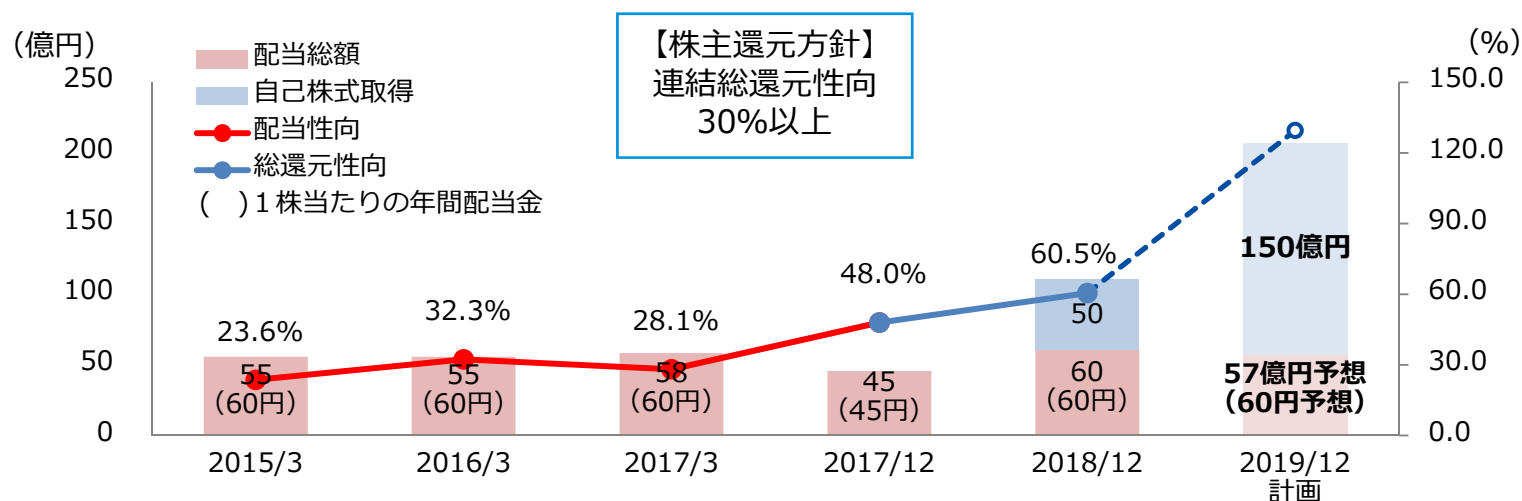
【1株当たり配当金予想】

	FY18実績	FY19予想
中間配当金	30円	30円
期末配当金	30円	30円 (予想)
年間配当金	60円	60円 (予想)

【自己株式取得の状況】

	FY18実績	FY19実績(8/8現在)
取得株数	1,742,100株	4,970,800株
取得価額	50億円	150億円
取得期間	2018年11月14日～ 2018年12月14日	2019年2月14日～ 2019年8月8日

【株主還元推移】



- ✓ 1株当たりの年間配当金は60円予想から変更無し
- ✓ 2019年8月8日に自己株式の取得終了（150億円/497万株）

5. トピックス①：CT事業のインド拠点拡充



様々な機能により、コンプレッサ・タービン事業の収益性改善に貢献していく



新規機能の追加

機能1 IPO (International Procurement Office)

- ✓ 戦略的調達によるコスト削減
- ✓ カスタムポンプとの共同調達

機能2 エンジニアリングセンター

- ✓ 米国・日本・インドの一体運営
- ✓ 設計リードタイム短縮
- ✓ 低コストエンジニアリング

機能3 工業用蒸気タービンの製造、販売拠点

- ✓ 新工場で製造、組立、試験を行う
- ✓ 域産域消による原価低減
- ✓ 新市場への拡販



既存機能の強化

機能4 サービスセンター

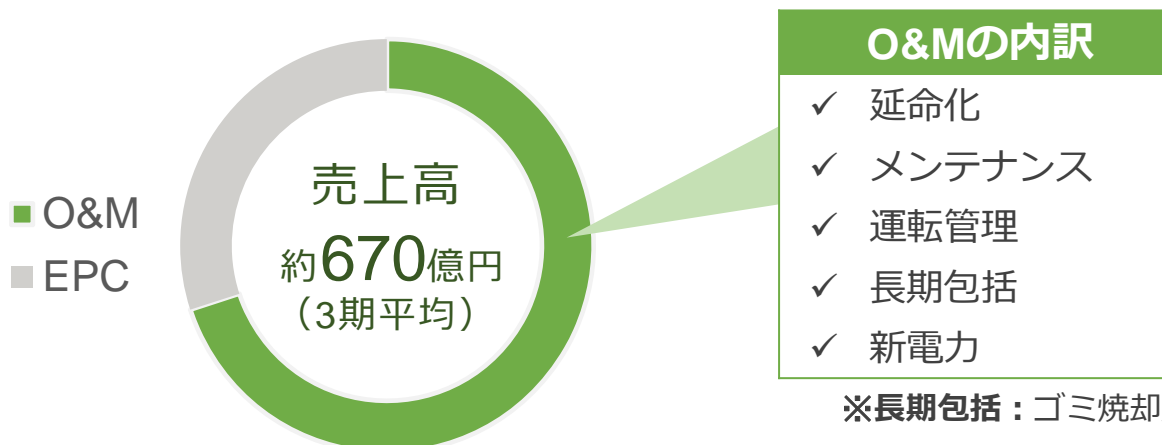
- ✓ S&S能力の拡大

5. トピックス②：環境プラント事業の「50年モデル構想」



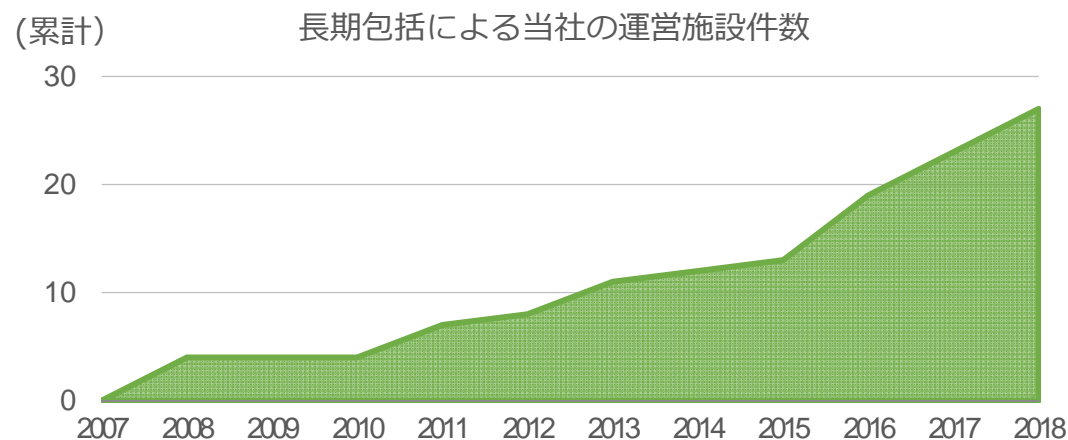
●環境プラント事業の構成

環境プラント事業の収益基盤はO&M



※長期包括：ゴミ焼却施設の運転管理とメンテナンスを複数年度にわたり包括的に請負う

国内一般廃棄物処理事業の市場ではO&M契約の単年度から長期包括への移行が増加



長期包括のメリット

- 自治体
 - ✓ 財政の安定化
 - ✓ 業務負荷低減
 - ✓ 災害時のBCP（事業継続計画）を含めた業務委託
- 荏原
 - 長さ(契約年数)と幅(業務範囲)の広がりによる安定的な収益の確保

5. トピックス②：環境プラント事業の「50年モデル構想」



● 環境プラント事業の取組

EPCとO&Mの一体化経営を活かした50年モデル構想の提案を進めている

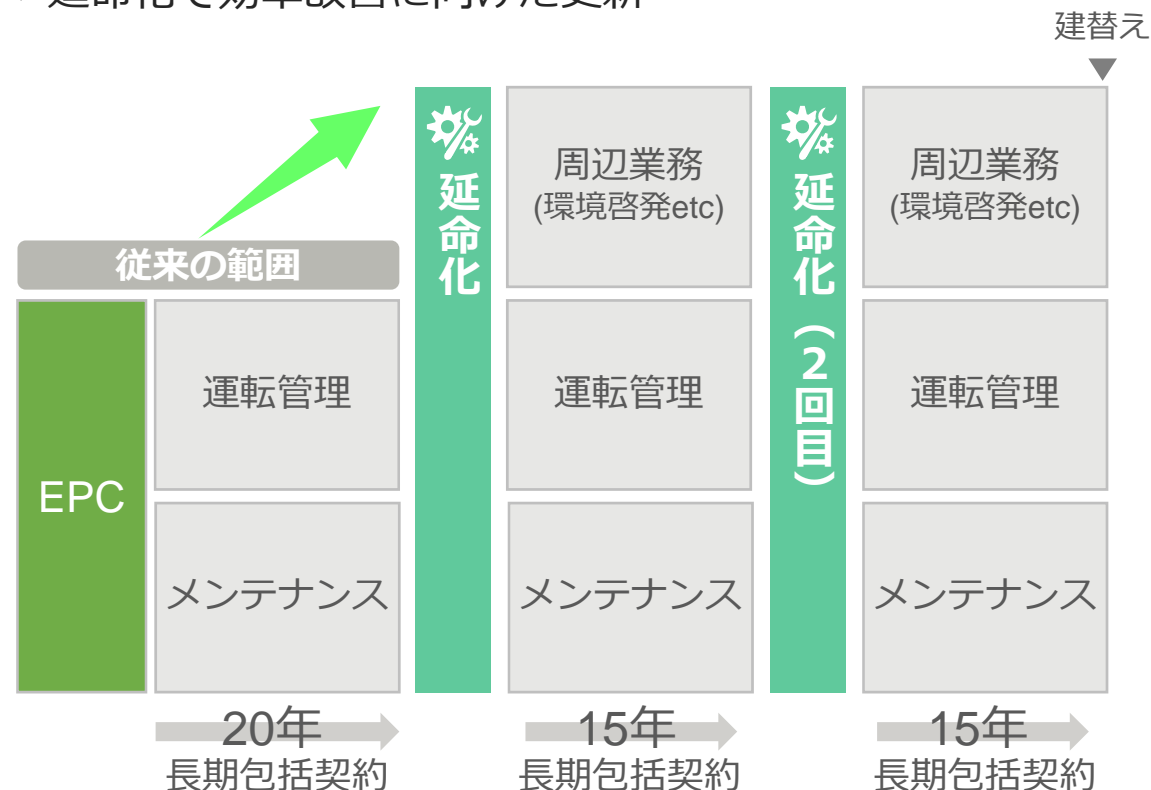
従来

- ✓ 運転管理及びメンテナンスは単年度契約
- ✓ 20年で建替え、新規案件は入札（既設の優位性小）



50年モデル構想

- ✓ 業務範囲、契約期間の拡大
- ✓ 延命化で効率改善に向けた更新



5. トピックス②：環境プラント事業の「50年モデル構想」



施設の信頼性向上・ライフサイクルコストの低減に向けた取り組み

50年モデル構想を支える技術



遠隔サポートセンター

- ✓ 安定運転
- ✓ 省人化

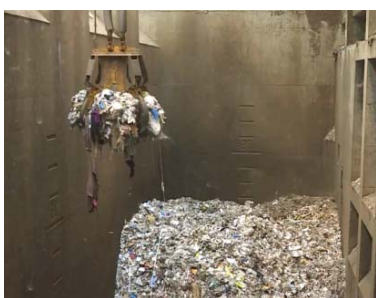
遠隔運転支援



ウェアラブル端末の活用

- ✓ 早期復旧
- ✓ 復旧コスト削減

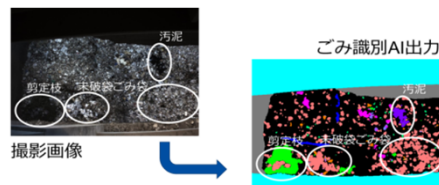
ICT保全支援



AIによるごみの識別

- ✓ 安定運転
- ✓ 省人化

AIクレーン



遠隔技術支援



テクニカルサポートセンター

- ✓ プラント性能アップ
- ✓ 早期復旧

6. 補足資料：数値サマリ



受注高

(単位：億円)	1-2Q					1-4Q				
	FY18 実績	FY19		増減		FY18 実績	FY19		増減	
		計画	実績	c-a	c-b		計画	f	f-d	f-e
	a	b	c			d	e			
発表日(年/月/日)		19/05/14				19/05/14	19/08/09			
全社	3,008	2,800	2,456	- 551	- 343	5,755	5,250	5,120	- 635	- 130
風水力	1,615	1,700	1,617	+ 2	- 82	3,262	3,300	3,200	- 62	- 100
ポンプ	849	850	886	+ 36	+ 36	1,710	1,750	1,750	+ 39	-
CT	507	630	456	- 50	- 173	1,027	1,100	1,000	- 27	- 100
冷熱	194	160	203	+ 9	+ 43	375	330	330	- 45	-
その他	62	60	70	+ 7	+ 10	149	120	120	- 29	-
環境プラント	658	420	305	- 352	- 114	1,069	680	800	- 269	+ 120
精密・電子	726	670	525	- 200	- 144	1,406	1,250	1,100	- 306	- 150
コンポーネント	307	290	252	- 54	- 37	628	570	500	- 128	- 70
CMP	387	350	248	- 139	- 101	720	620	550	- 170	- 70
その他	31	30	24	- 7	- 5	57	60	50	- 7	- 10
その他	8	10	7	- 0	- 2	16	20	20	+ 3	-

6. 補足資料：数値サマリ



売上高

(単位：億円)	1-2Q					1-4Q				
	FY18 実績	FY19		増減		FY18 実績	FY19		増減	
		計画	実績	c-a	c-b		計画	f	f-d	f-e
	a	b	c			d	e			
発表日(年/月/日)		19/05/14				19/05/14	19/08/09			
全社	2,512	2,530	2,480	- 32	- 49	5,091	5,250	5,000	- 91	- 250
風水力	1,543	1,560	1,542	- 1	- 17	3,089	3,310	3,210	+ 120	- 100
ポンプ	905	900	884	- 20	- 15	1,720	1,760	1,760	+ 39	-
CT	406	450	393	- 12	- 56	876	1,100	1,000	+ 123	- 100
冷熱	167	150	190	+ 22	+ 40	358	330	330	- 28	-
その他	63	60	74	+ 10	+ 14	134	120	120	- 14	-
環境プラント	293	330	321	+ 28	- 8	628	670	670	+ 41	-
精密・電子	667	630	608	- 58	- 21	1,357	1,250	1,100	- 257	- 150
コンポーネント	306	300	296	- 9	- 3	593	570	500	- 93	- 70
CMP	321	300	283	- 38	- 16	698	620	550	- 148	- 70
その他	38	30	28	- 10	- 1	65	60	50	- 15	- 10
その他	8	10	7	- 0	- 2	16	20	20	+ 3	-

6. 補足資料：数値サマリ



営業利益

(単位：億円)	1-2Q					1-4Q				
	FY18 実績	FY19		増減		FY18 実績	FY19		増減	
		計画	実績	c-a	c-b		計画	f	f-d	f-e
	a	b	c			d	e			
発表日(年/月/日)		19/05/14					19/05/14	19/08/09		
全社	147	135	129	- 17	- 5	324	340	280	- 44	- 60
風水力	22	50	53	+ 30	+ 3	87	160	155	+ 67	- 5
ポンプ	52	45	56	+ 3	+ 11	59	100	100	+ 40	-
CT	-41	0	-1	+ 40	- 1	19	35	30	+ 10	- 5
冷熱	1	5	8	+ 6	+ 3	4	20	20	+ 15	-
その他	10	0	-9	- 19	- 9	4	5	5	+ 0	-
環境プラント	22	20	30	+ 8	+ 10	49	55	55	+ 5	-
精密・電子	100	65	44	- 56	- 20	185	125	70	- 115	- 55
その他、調整	1	0	1	- 0	+ 1	2	0	0	- 2	-

6. 補足資料：数値サマリ



受注残高

(単位：億円)	2Q					4Q				
	FY18 実績	FY19		増減		FY18 実績	FY19		増減	
		計画	実績	c-a	c-b		計画	f-d	f-e	
	a	b	c			d	e			f
発表日(年/月/日)		19/05/14				19/05/14	19/08/09			
全社	4,427	4,860	4,539	+ 112	- 320	4,590	4,590	4,710	+ 119	+ 120
風水力	1,997	2,233	2,147	+ 150	- 85	2,093	2,083	2,083	- 10	-
ポンプ	960	951	967	+ 6	+ 16	1,001	991	991	- 10	-
CT	791	1,023	921	+ 129	- 101	843	843	843	-	-
冷熱	179	177	178	- 0	+ 1	167	167	167	-	-
その他	65	81	80	+ 14	- 0	81	81	81	-	-
環境プラント	2,067	2,233	2,125	+ 58	- 107	2,143	2,153	2,273	+ 130	+ 120
精密・電子	362	393	265	- 96	- 127	353	353	353	-	-
その他	0	0	0	- 0	+ 0	0	0	0	-	-

6. 補足資料：数値サマリ



地域別売上高（売上先所在地別）

(単位：億円)	FY19 1-2Q				
	風水力	環境プラント	精密・電子	その他	合計
全社	1,542	321	608	7	2,480
日本	712	310	144	1	1,168
アジア（日本以外）	422	11	324	4	762
北米	153	-	89	1	244
欧州	99	-	35	0	135
中東	95	-	15	0	110
その他	59	-	0	0	59

6. 補足資料：数値サマリ



貸借対照表

(単位：億円)	FY18 2Q	FY18 4Q	FY19 2Q	増減	
	実績	実績	実績	c-a	c-b
	a	b	c		
資産合計	6,324	5,915	5,921	- 402	+ 6
流動資産	4,624	4,302	4,244	- 379	- 57
現預金、有価証券	1,797	1,122	1,368	- 429	+ 245
売上債権	1,540	1,838	1,563	+ 22	- 275
棚卸資産	1,174	1,226	1,212	+ 38	- 13
その他流動資産	111	114	100	- 10	- 13
固定資産	1,699	1,613	1,676	- 22	+ 63
負債合計	3,451	3,048	3,142	- 308	+ 94
仕入債務	1,292	1,261	1,150	- 141	- 110
有利子負債	1,170	791	1,012	- 157	+ 221
その他負債	989	994	979	- 10	- 15
純資産合計	2,872	2,867	2,779	- 93	- 88
自己資本	2,804	2,796	2,707	- 97	- 88
その他純資産	67	71	71	+ 4	+ 0
自己資本比率	44.4%	47.3%	45.7%	+ 1.4pts	- 1.6pts
D/Eレシオ	0.42	0.28	0.37	- 0.05	+ 0.09

6. 補足資料：数値サマリ



キャッシュ・フロー

(単位：億円)	1-2Q			1-4Q				
	FY18 実績	FY19 実績	増減	FY18 実績	FY19 計画		増減	
	a	b	b-a	c	d	e	e-c	e-d
発表日(年/月/日)					19/02/13	19/08/09		
営業活動CF	458	302	-156	346	335	290	-56	-45
投資活動CF	-81	-118	-37	-159	-403	-368	-208	+35
フリーCF	377	183	-193	186	-68	-78	-264	-10
財務活動CF	10	62	+51	-464	-210	-211	253	-1

- ✓ 利益計画と投資計画を見直した結果をキャッシュ・フロー計画に反映

6. 補足資料：数値サマリ



資本的支出、減価償却費、研究開発費

(単位：億円)	1-2Q			1-4Q				
	FY18 実績	FY19 実績	増減	FY18 実績	FY19 計画		増減	
	a	b	b-a	c	d	e	e-c	e-d
発表日(年/月/日)					19/02/13	19/08/09		
資本的支出	66	156	+ 90	193	330	300	+ 106	- 30
風水力	38	38	- 0	106	100	90	- 16	- 10
環境プラント	3	3	+ 0	7	10	10	+ 2	-
精密・電子	18	111	+ 93	67	180	180	+ 112	-
その他、調整	6	3	- 2	11	40	20	+ 8	- 20
減価償却費	77	74	- 3	152	150	150	- 2	-
風水力	44	41	- 2	84	80	80	- 4	-
環境プラント	2	2	- 0	5	5	5	- 0	-
精密・電子	19	21	+ 2	40	45	45	+ 4	-
その他、調整	11	8	- 2	21	20	20	- 1	-
研究開発費	47	52	+ 4	106	140	130	+ 23	- 10
風水力	23	25	+ 1	50	55	55	+ 5	-
環境プラント	1	3	+ 1	4	5	5	+ 1	-
精密・電子	22	23	+ 0	51	80	70	+ 19	- 10

✓ 資本的支出および研究開発費の通期計画をそれぞれ下方修正

本資料に記載されている業績予想・計画ならびに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び、将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。